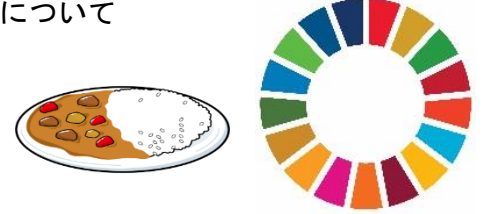


# 指導例:カレーライス(3択)

授業 45分

<目標> 子どもの好きなメニューを通して、商品選択の意思決定を行い、発表しあう。身近な食の問題に触れながら、SDGsに結び付け、SDGsを知り、関心を持たせることで、消費者としての自立につなげる。

- ①カレーライスの具材を選ぶことで、予算内での買い物体験と商品選択についてグループワークを行う。
- ②クイズを通して食に関する知識を深める。
- ③SDGsにつながることを知り、自分たちでできることはないか考える。



<講座展開例>

時間	学習活動	生徒の活動	準備・留意点
導入 5分	1、導入クイズ  2、本時のねらい、学習内容の確認 <b>「食品ロス」問題</b>	1 導入クイズ クイズで世界共通語「もったいない」、「食品ロス」について学ぶ  2 食品ロスについての説明をきく 現状、世界的問題、法律など	① パワーポイント使用
展開1 20分	1、班別で買い物ゲーム  テーマを意識 予算を確認 商品選択の視点 模擬体験  2、発表 2分×班	1-1 SDGs買い物ゲーム開始 「食品ロス」「地球環境」によりカレーをつくるために、買い物をする ・4~5人分購入する。 ・買すぎない！使い切る！食べきる！をテーマに買い物をする。 ・予算1000円以内で購入する。 ・3つの中から食材を選ぶ… <b>意思決定</b> ・選んだ理由を書く。  1-2 発表準備 2 発表 ・選んだ食材、できあがったカレーの掲示 ・選んだ理由を発表	テーブル指導 ① ワークシートを配布 ② 教材セット配布  黒板：ホワイトボード×班を並べる
展開2 10分	1、SDGsにつなげる SDGs 17目標の紹介 世界の現状の紹介	<b>SDGsについて学ぶ</b> ・SDGsとは何か？ ・世界の現状を知る。 ・17目標と私たちの生活のつながりについて考える。 ・ピコ太郎の映像鑑賞	パワーポイント使用
まとめ 10分	まとめ	<b>自分の行動につなげる（行動宣言！）</b> ・自分たちには何ができるか？ ・今後、買い物で気をつけることは何か？  感想発表(数人指名) アンケート記入、片付け	ワークシート記入  缶バッチの配布  アンケート配布